



第2660地区



WEEKLY REPORT

# 大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心齋橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル

Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: [semba@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:semba@cocoa.ocn.ne.jp)

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 清水清一 幹事: 塩尻明夫 会報広報委員長: 松永 修

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか . みんなに公平か

. 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1140回 例会 2014年(平成25年)1月14日

(ロータリー理解推進月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 片岡 清夫 副SAA)

ロ - タリ - ソング 「君が代」 「手に手つないで」

会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告

1月お誕生月会員お祝い

新年会員懇親会 「年男放談」 セントレジスホテル大阪 11階「ファウンダースイート」18:00 ~

理事会 セントレジスホテル大阪 11階「ファウンダースイート」16:30 ~

## 前回(12月16日)例会記録

プログレス 斧原 秀夫 副SAA

### 1. 来客紹介

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:4名 合計4名

### 2. 会長の時間 清水 清一 会長



今日で今年度上半期の最終例会となりました。活動や行事では各委員長はじめ会員の皆様の協力をもって大変スムーズに進行させて頂きました。又、先週のクリスマス会におきましても親睦委員長を中心に会員皆様の協力の元、素晴らしい会になったこと、本当にありがとうございました。下半期も同様次に続けていく為にさらに努力していくつもりですので、会員の皆様のご協力よろしくお願い致します。

さて、先週 11 日に恒例となりました大阪市開平小学校の社会学習が実施され、私の所にも5、6年生6名の児童が先生と共にやってまいりました。約1時間半程度の勉強会でありましたが、児童たちの活発な質問や、しっかりした自分自身の意見等を聞き、回を重ねる毎に成長している様に感じました。又、私の話等を聞いている態度は興味をもち真剣さがあり、その姿に感動しました。我々の行っているこの活動は出前授業とは違う形で、それ以上に我々に感動を与えてくれる活動であると確信しました。今後は多くの会員の皆様の参加をよろしくお願い致します。

### 3. 幹事報告 「Bali Taman ロータークラブ訪問報告」 塩尻 明夫 幹事

先週、Bali Taman ロータークラブを訪問して参りました。

このクラブは、我々とは比較にならない程の幅広さと内容の深さで奉仕活動を頑張っておられます。

以下写真でご報告します。まず、最初の写真は「貯水槽プロジェクト」です。



写真の右端が万亀子(マキコ)イスカンダールさんです。

万亀子さんは元々日本人で旅行会社を運営されていたのですが、インドネシア人のご主人とご結婚、数年前にご主人を無くされてからはその事業も引き継ぎ、インドネシア国籍にも変わられて事業と奉仕活動に注力しておられます。

この貯水槽は、雨期に雨水を貯め、乾期に使うという発想で建てられたもので、深さが5mほどある大きなものでした。

次の写真はコーヒープレイク時のものです。

Bali Taman ローターはわがクラブと逆で女性会員が中心となっております。

ここに写っている女性は全て経営者となっています。

引き続き写っているのは、学校に寄贈された大がかりな浄水器です。

水道水とは言えそのまま飲めない国ですが、これを通した水は安全で、暑い国の児童が安心してたっぷり水を飲むことができます。この寄贈には、日本のロータリークラブも参加しています。

次の写真は果たと思いますか？

これは、日本で言う中一数学の教科書です。

学校には教科書が無料で配布されるのですが、その数はわずかに数冊で、皆で使いまわしながら勉強しているのが実情です。ある程度裕福な子はコピーして使うようですが、そうでないと家での勉強など難しく、学習の妨げになっています。このような点はわがクラブが何らかの形で協力できるのではないかと思います。

最後は、ロータリークラブが主体で設立した「血液バンク」です。

中央病院の中に大きく立派な施設があり、献血の集約から検査、供給に至るまで手厚く行うことができます。この施設にも日本のロータリーがドネーションに参加しており、入口の大きな記念プレートにはいくつかのクラブや個人名の記載がありました。

今回の視察で、本来ロータリーの奉仕活動とはどういうものか、また継続的な奉仕活動とはどのように行うべきものかという点が学べたように思います。今後わがクラブの活動に資するよう、急ぎ取りまとめて実行に移したいと思います。ありがとうございました。

### 4. 地区米山奨学生選考委員委嘱状授与

中川 和之会員より地区米山奨学選考委員就任の承認を賜り、委嘱状を清水会長より授与していただきました。



## 5. ロータリー財団ポールハリスフェロー表彰

今年度ロータリー財団寄付により、次の方々表彰され認証状とバッジが贈られました。



松永 修 会員

小島 常男 会員

杉浦 敬久 会員

## 6. ニコニコ箱報告 井澤 武尚 親睦委員

塩尻 会員 バリ島視察より戻りました。幹事報告にてご報告申し上げます。

松永 会員 クリスマス会での合唱の皆様有難うございました。

渡辺 会員 クリスマス懇親会、親睦委員会の皆様ご苦労さまです。

カンタレー 会員 今週からイタリア出張に出ます。1ヶ月ほど留守にしますが、どうぞ宜しくお願い致します。

俣野 会員 おかげさまで甲子園ボウル3連覇!!ご声援ありがとうございました。次は来春1月3日のライスボウルで社会人チャンピオンと対戦し日本一を目指します。

斧原、清水、沖、藤野、新川、栗原、高階、中村、大嶋、小山、杉浦、日比、岡本(茂)、宮原、斎藤(満)、今泉、井澤、北野、堀、平山、溝畑、武田、

各会員 今年も1年ニコニコにご協力いただき有難うございました。来年も良い年でありますように。

## 7. 出席報告 斧原 秀夫 副SAA

会員総数 39名 出席率計算会員数 39名 出席員数 31名 出席率 82%

第1136回(11月25日) 修正出席率 97%

## 8. 職業奉仕卓話

北野 克己 会員 「宇宙からの贈り物」



「貴金属」と言えば、皆様方がすぐに金やプラチナを思い浮かべられる様に、有史以来、人々を魅了してきたのはなんといっても金ではないでしょうか。その金をなんとか人間の手で作り出そうとする試みが中国・インド・アラビア・西欧などで古代・中世に於いて行われてきたのが錬金術です。

錬金術というと、どこか いかかわしいとか胡散臭いというイメージが有りますが、その当時は正当な学問として扱われていました。

結局、人々は金を作り出すことは出来ませんでした。種々の金属精製や蒸留などの技術や塩酸、硫酸といった薬品などの様々な発明や発見につながり、現代化学の基礎を築

いたと言われております。金の魅力が、化学の発展に大きく貢献したといえると思います。

鉛から金を作るという錬金術は、ノーベル化学賞を受賞した グレン・シーボーグ博士によって、原子物理学を用いて微量の鉛および、ビスマス原子を金に変化させる事が 1980 年に成功しています。しかし、1グラムの金を作り出すのに数千万円もかかるというレベルなので、実用的な錬金術は現代化学をもってしても未だに不可能という現状です。

それでは、我々人間に作る事ができなかった金やプラチナを作り出した物はなんでしょうか？ それは星です。それも、太陽よりずっと巨大で夜空にキラキラと輝く星(恒星)です。恒星の内部では、巨大な圧力と高温によって、軽い原子同士がくっついて、より重い原子になります。核融合です。昔、科学の授業で習ったメンデレーエフ周期表(1 番水素 2

番ヘリウム 3番リチウム 4番ベリリウム 5番ホウ素...)の順で、段々と重い原子が生まれます。恒星はいわば、物質製造装置なのです。

しかし通常、星の内部で作られるのは、26番の鉄ぐらゐまでと言われていゑます。太陽ほどの大きさの星では、8番の酸素を作るのが限界です。ですから、鉄より重いプラチナ(78番)・金(79番)を作るには、もっと大きなエネルギーが必要になります。そのエネルギーを生み出すのが、年を取った恒星が死ぬときに起す爆発(超新星爆発)です。この爆発により、中心部はさらに大きな圧力と高温になり、金やプラチナが生成されるというのが通説です。

一方、少し違つ見方をしてゐる学者もゐます。2001年にステファン・ロスヴォグ博士は、非常に重たい星(中性子星)同士の衝突により、金やプラチナが生成されたという説を発表しました。中性子星とは、超新星爆発によってその中心部に作られた星で、1cm<sup>3</sup>で1億トンという途方もなく重たい星です。その中性子星同士の衝突をシミュレーションした結果、大量の金やプラチナなどが生成されることが判明したそうです。

爆発や衝突のいづれにせよ、金やプラチナは宇宙の彼方で星が自らの死をもって生み出したものであることを知ると感慨深く、これまで以上に魅力を感じることができるとはなないでしょうか？

宇宙由来の貴金属の金やプラチナと、地球が何億年もかけてきて結晶させた宝石を融合させたジュエリーの仕事をこれからも続けて行きたいと思ひます。

### 井澤 武尚 会員 「コンサルティングセールス」



私の会社井澤金属は、1866年に現在地で創業以来150年近くに亘つて、非鉄金属、つまり鉄以外の金属を取り扱つてきましたが、これがまた随分と広い範疇があり、私達が現在力を入れているのは主として、日本を代表する産業でもあります自動車関連の分野、エネルギー関連の分野、宇宙航空機関連の分野などがあります。

これだけでも相当多種多様な商品を取り扱っているのですが、その他にも非常に多くの産業分野にお世話になっていて、どれもこれも幅広く、奥深い専門知識や経験を要するものばかりで、なかなか一朝一夕には「モノ」にならないものばかりです。

そこで困つた末に考え出したのが「コンサルティングセールス」と呼んでいる販売手法です。

困つていたのは実は私達だけではなく、夫々のユーザー様の技術者や研究者の方々も同じ

ような思ひをされてゐました。

それなら私達の第一線の営業マンが、ユーザー様の知恵袋になって、それまでの仕入ルートや、個々の商品の材質やスペックなど、固定観念から脱する取り組みを含めて、最も「欲しい」と思われる商品を紹介すれば、きっと皆様に喜んで頂ける筈だと考えた訳です。

そんな具合で、私達の努力はユーザーの皆様から、高い評価と厚い信頼を頂くことができました。

私達はこの先もこの手法で皆様のお役に立つよう努めて参ります。

次回1月20日(月)例会予定

・卓話 中村 会員

・イニシエーションスピーチ 溝畑 会員



今年もどうぞ宜しくお願い致します

平成26年 1月